

**いきいき栗野南 子育成協議会****敦賀市立栗野南小学校****1 取り組みの概要****(1) 地域や家庭と学校の連携実績**

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	7回(のべ) 7日

**(2) 地域人材の活用(のべ人数)**

講師・ゲストティーチャー	50人
授業ボランティア(含:低ボラ)	75人
登下校支援ボランティア	107人
その他( )	人

**(3) 特色ある活動**

テーマ「ふるさと教育」

**具体的活動内容****① 校外学習の体験を通して**

各学年が生活科や総合的な学習の時間を活用して、校外学習を実施している。1年生は松原公園で木の葉や落ち葉拾いをして、秋の自然に親しんでいる。2年生は中池見湿地へ行き、その自然の特異性やすばらしさに触れている。3年生は天筒山周辺の自然や金ヶ崎や気比神宮など町の様子を観察している。また、敦賀の特産であるかまぼこ工場へ行き、ちくわをつくる体験を行った。4年生は博物館や山車会館、ムゼウム等へ行き、昔の道具から昔の人々の暮らしを知ると共に、敦賀港の歴史と大和田莊七の偉業について説明を受けた。また、点字、手話、車イスなどいろいろな福祉体験を行った。5年生は黒河小の児童と一緒に田を借りて、田植えと稲刈りを行った。米についていろいろ調べたり、わらでしめ縄をつくったりした。6年生は敦賀の歴史探訪ということで、ムゼウム、松原神社、本隆寺、博物館等3コースに分かれて、実際に目で確かめた。

**② ふれあいまつり**

「ふれあい」をテーマに、各クラスでコーナーを設置し、生活科や総合的な学習の時間の発表の場とした。校外学習で体験した中から、1年生は「みんなあつまれ秋フェスタ」、若草は「わかくさランド」、2年生「おもちゃランド」、3年生は「発見!つるが自慢」、4年生は点字・手話・車イス体験など「福祉体験」、5年生は、「お米パビリオン」、6年生は「伝統の町敦賀」「歴史の町敦賀」人道の町敦賀」の3つのコーナーで体験・クイズ等で発表した。当日はオープンスクールとし、保護者や地域の方など多くの参観者があり、午前中みんな学習した。

**成果と課題**

校外学習で説明していただいたガイドの方をふれあい祭りに招待して成果を見ていただいた。地域・学校協議会の方にはふれあい祭りの参観を通して児童の一面を知っていただき、その後の地域・学校協議会で地域での児童の様子等を情報交換する中で児童理解が深まった。今後とも栗野南小地区のふるさと教材の作成、ふるさと教材を活用して、家庭・地域・学校が連携して地域全体の教育や子育てに当たることを確認した。身近なふるさと教育のための人材を開発して、ふるさと教育を充実させる必要がある。

※A4版1～2枚程度で作成してください。